



提出 令和7年5月28日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問

順番

5

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 17 番 議員氏名 大内 則夫

質問事項 (件名)	東海村農業振興計画の改定について	答弁者
要旨（具体的に） 国では、令和4年5月に農業経営基盤強化促進法等が改正され、市町村は地域計画を策定しなければならないとされ、村は令和7年3月末に策定済になった。一方で、今年度は東海村農業振興計画の改定（見直し）を行うということであるが、地域計画と農業振興計画は何がどう違うのかを伺う。 また、現在の東海村農業振興計画は平成27年11月に策定されて平成28年度から令和7年度までの10年間の計画であったはずだが、計画どおりに進めることができたのか伺う。 さらには、次の令和8年度から10年間の新しい計画には、どのような内容での策定を目指しているのか伺う。		

質問事項 (件名)	上水道の耐震化について	答弁者
要旨（具体的に） 昨年1月の能登半島地震では、最大14万戸で断水が発生するなど上水道施設に甚大な被害が出た。特に基幹施設の耐震化が遅れていたことが、広範囲での断水や復旧の長期化につながったと指摘されている。耐震化は、大規模地震時における住民の生活を守り、安定した給水供給を確保するために非常に重要である。地震による被害を未然に防ぎ、水使用における不便や不安を解消するため、水道施設全体を耐震化していく必要がある。本村の上水道施設の耐震化の状況について、取水口から一般家庭までの管路別の状況と今後の計画を伺う。		

乙 表

氏 名	大内 則夫	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	東海中央土地区画整理事業について	答弁者
要旨（具体的に） 東海中央土地区画整理事業については、令和7年3月に策定された「まちづくりの羅針盤」に基づく令和7年度実施計画において「人々の交流促進や利便性向上を目指すまちなかのリデザイン」に位置付けられて継続して推進していくとされている。そこで、今後の整備の進め方や事業終結までのスケジュールについて伺う。		

質問事項 (件名)		答弁者
要旨（具体的に）		